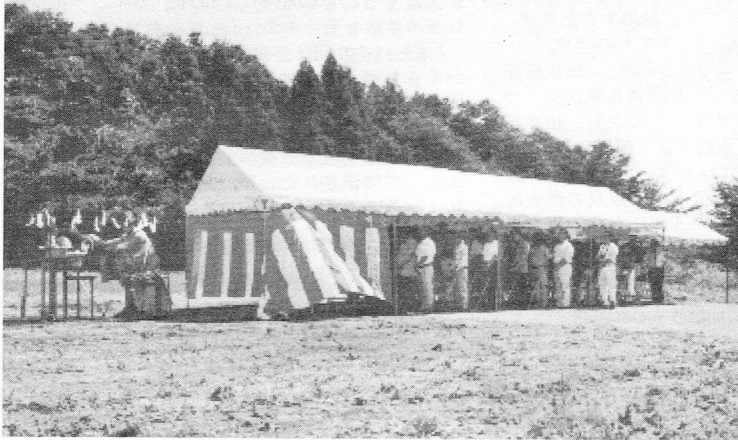




2003年
10月1日
第15号

発行 相原まちづくり協議会

責任者 今村 忠司
所在地 町田市相原町1 2 4 1
電話 042(774)8705



公園の広さは、15.7㍍で用地取得は徐々に進み平成17年度末には取得完了したいとのことです。計画の概要は、多目的に使用できる競技場やテニス・ゲートボール・こども遊び広場等の他、四季折々の草花で楽しめる遊歩道、イベント広場などが計画されています。

今年度は、多目的広場1と雨対策のための排水工事(工事予定地内と道路)が始まります。17年度末の完成をめざしています。

相原中央公園 整備工事1の起工式 行われる

去る9月6日(土)相原中央公園において同公園整備工事1の起工式が行われました。主催は相原中央公園建設促進委員会(委員長:北島一夫氏)と受注業者(株)鶴川設備工業で、式典には、町田市長:寺田和雄氏、市議会副議長:佐藤常雄氏、地元3名の市議会議員:八木邦治氏、井上正行氏、伊藤泰人氏と公園緑地課長:平本氏らの他、地元からは各町会の町会長はじめ、関係団体から約40名とスポーツ団体(相原ジャガーズ)約10名の子ども達の参加で盛大に行われました。

この公園は15年前に計画決定され、ようやく事業決定され、同日起工式が行われたものです。地元にとっては念願の工事着手とあって一日でも早い完成を望んでいます。

整備工事1では多目的広場1が主な工事となります。逐次、公園としての整備が進められる計画です。広さは15.7㍍で町田市内では野津田公園に次ぐ大きなものです。相原には、これまで町全体でイベントを行う場所がなかったので大きな期待がもたれ、完成後は「さくらまつり」「みどりまつり」「ふれあいまつり」などが計画されています。

近隣の方々にはご不便やご迷惑に係るかと思えますがご協力のほどお願いします。

第6回 まちづくり講演会が開かれます

恒例となりました相原まちづくり協議会の講演会も6回目を迎えることができました。相原駅はすばらしい駅舎となって供用開始となりました。このため、今回のテーマは「駅周辺を中心とした相原のまちづくり」です。東京都立大学のあいば先生による講演の後、地元の人をパネリストにより座談会を開きます。

西口周辺は5年後には多くの地権者のご協力により南北道路、進入道路が完成の予定です。区画整理で面的整備の計画もあります。電線のないすっきりした街並み、立ち並ぶ家々の窓辺には花が飾られ、みどり豊かな潤いのある町にするため協議会では上記のテーマで講演会を開催致します。

多くの方の参加をお待ちしています。

と き : 平成15年10月26日(日)

午後1時より 受付

第一部 1時30分 講演会 開演

第二部 2時30分 座談会 開始

ところ : 堺市民センター 2階ホール

講師 : 東京都立大 あいば先生

「東京のしゃれた街並みづくり推進条例」を施行

東京都は、10月から「東京のしゃれた街並みづくり推進条例」を施行します。

これは、大規模区画整備を実施しなくとも、都市の再生を進める新たな仕組みです。これまでの制度では魅力や風格のある街並み景観が十分発揮するのに難しかったところでも、適用できます。

相原駅周辺開発でも、活用できるものです。

同条例は「街区再編まちづくり制度」「街区街並み景観づくり制度」「まちづくり団体登録制度」の3つの制度からなっています。このうち、相原町に關係する「街区街並み景観づくり制度」「まちづくり団体登録制度」を紹介します。

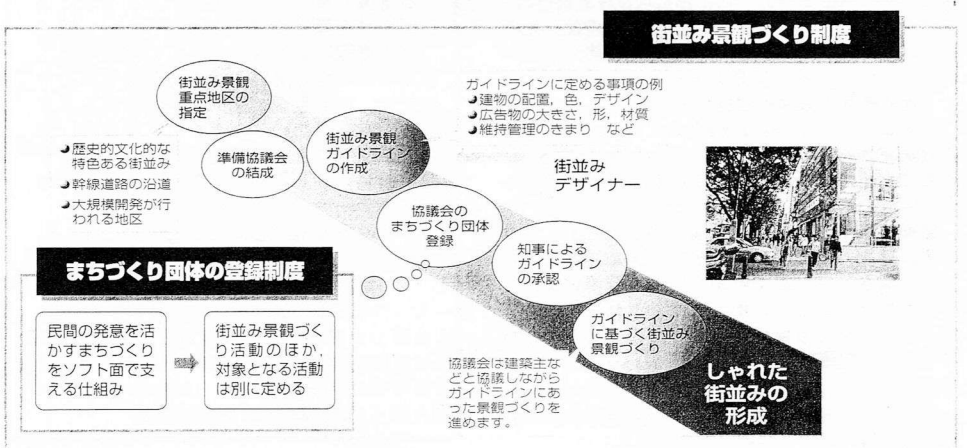
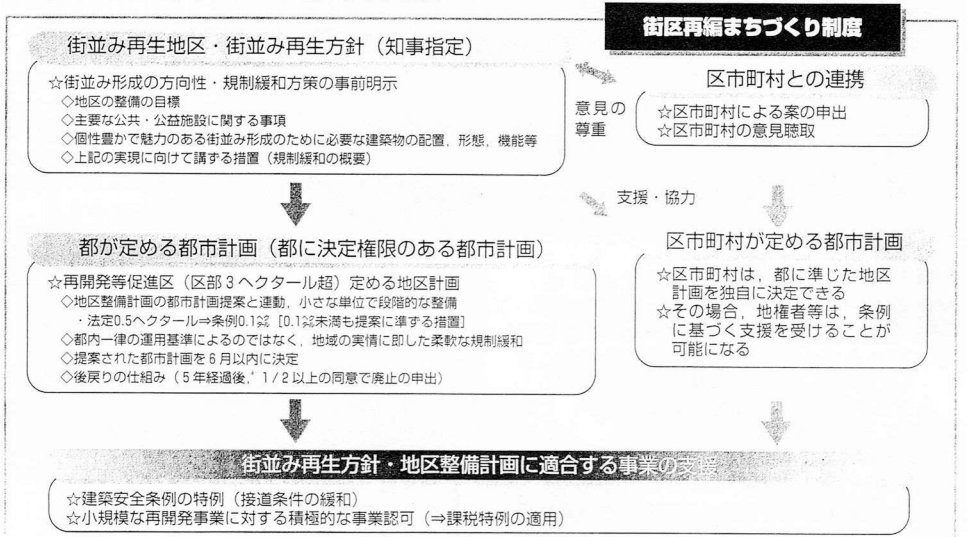
「街区街並み景観づくり制度」は、東京の歴史的・文化的な特色を継承している地区など、東京の

街並み景観にとって重要な地区、幹線道路の沿道などが「街並み景観重点地区」に指定されます。この重点地区の住民によって結成された協議会を中心に、街並み形成を地域の主体性に基づいて行うものです。

同協議会が街並み景観ガイドラインを策定する際は、都が建築デザインなど「街並みデザイナー」を派遣することになっています。ガイドラインは知事の承認を受けます。

「まちづくり団体登録制度」は、民間の発意を活かすまちづくりを推進するためのもの。この制度は地域まちづくり活動を主体的に行っている団体を登録します。

対象事業は街並み景観事業の他に、大規模プロジェクトで確保された公開空地の計画的な運営により、幅を広げていく予定になっています。



【相原まちづくり協議会は、11町会・自治会のみなさんが会員です。各町会・自治会から推薦された理事・監査で運営しています。】

相原町民 ふれあいスポーツまつり を実施します

これまで「町民運動会」、「老人と青少年のスポーツまつり」として実施してきた二つの行事も市の財政事情とスポーツ広場の会場の都合で存続が難しくなってきました。しかし、相原町全体のイベントを無くしてはならない！という思いから相原町民ふれあいスポーツまつりの形で、スポーツを中心にしたイベントを新たに始めたいと考えたものです。

来年度末に、相原中央公園の一部が完成します。その折りにはこのイベントを更に発展させた形で取り組む予定です。今年6月、橋上駅舎と東西を結ぶ自由通路が開通しました。相原町はこれから大きく変わろうとしています。どんなに町が変わろうと、人と人のふれあいは大事にしたいものです。町民・各種団体や大学の協力も得ながら、イベントを通して、相原町の発展に寄与することを趣旨として開催されます。

日 時	平成15年10月12日(日曜日) 雨天の場合13日に順延 午前 9時より午後 3時まで
場 所	武蔵岡中、大戸小のグラウンドと体育館
主 催	相原町民ふれあいスポーツまつり 実行委員会

相原に子どもセンターを

「子どもセンター」まだ聞き慣れない名前だと思います。

町田市では、平成11年金森地区に1号館の「ばあん」という名称の子どもセンターを建設しました。ここでは楽しい遊びと、子どもの文化創造の場所を提供し、児童の健全な育成と子育てを支援をする活動を始めて3年目を迎えています。0歳児から18歳までの子どもたちを対象とした施設です。

「ばあん」のコンセプトは

- ・子どもたちの遊びの拠点
 - ・子どもたちの成長、発展の拠点
 - ・地域の子育て支援の拠点
 - ・文化、創造の拠点
- 等を掲げ、

会館時間内はいつでも誰でも利用できる施設を目指しています。

相原での現状は、地主様のご意的により用地の確保ができました。誘致委員会は行政との交渉の中で要望やご指導された内容をふまえ、地域で地道な検討を重ねてきました。今は行政からの回答待ちで、この先準備委員会は

- ・「子どもセンター」機能の構築
 - ・子どもたちの参画促進 (子ども委員の観)
 - ・地域特性の理解と展開
- 等から

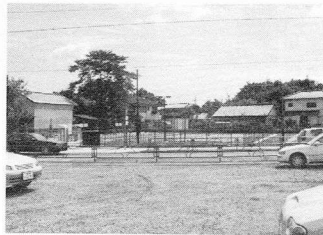
「相原らしさ」を見いだせる活動していきます。

本来、子どもたちは独自のコミュニティをつくり、大人になる前の集団行動の勉強をしてきました。以前、近所には、うるさいおじさんやおばさんが目を光らせて、常に子どもたちの方向性を見まもってきました。

この時代背景のもと、遊び場の提供、子どもたちによるルールづくりや活動を支援することは可能だと思います。同時に新米パパやママに安心して子育てをして頂くための専門知識の提供、「砂場デビュー」ならぬ「センターデビュー」が地域社会参加への第一歩となるようなお手伝いも課題の一つと考えています。

より良いセンターづくりに皆様のご意見をお待ちしています。毎月19日堺市民センターで「フリートリ」/「フリートレック」で開催しています。是非ご参加下さい。同運営準備委員会代表 中里幸一

堺市民センター第2駐車場完成



町田市は、恒例の同センターまつり(9/13,14)の開催の直前に青木医院の前の栗林だったところに第2駐車場を作りまし

た。駐車可能台数は32台です。これまで行事があるたび満車であったものがこれで解消でき更に利用しやすくなります。

駅周辺の道路整備と区画整理

相原駅周辺の整備は、区画整理から買収方式に変わり、駅に入る据え付け道路と駅前広場の事業決定をしたいと町田市より地元への説明会が行われました。

事業認可を申請する中で、東京都は主要道路の町田街道を優先すべきと指導。しかし、現状を考えると据え付け道路が必要と町田市は説明。地元の同意が得られれば許可要件を満たすのでご理解いただきたい。というものでした。

また、区画整理は現在忠生と鶴川駅前が施工中で17年度終了の予定が今日の経済情勢からあと100億円程度の資金投入と何年かの期間が必要とのこと。二つの地域の見通しがつけば次は相原の番との説明がありました。

これからは、駅を中心とした「まち並みや道路」をどの様にして整備していくかが課題です。美しく、住みやすい環境をつくるには一つの例として建築協定なども選択肢として必要なことです。地域の皆さんと一緒に考えながら、行政と話し合いを進めていきます。

大戸源流森の会 森の整備始める

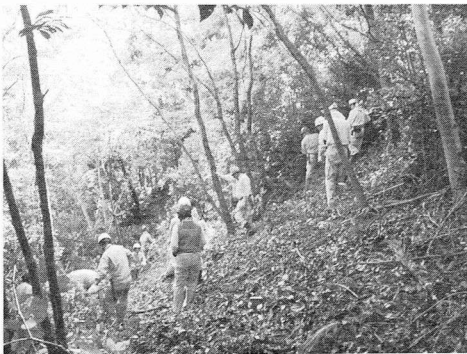
東京都は地元と関係者でこれまで数回の会合を持ち大戸緑地の整備について検討してきました。

相原町の西部地域、大地沢から法政大学の西門、大戸観音周辺約124haの緑地指定されている内、都所有地の32ha部分が対象です。都民の協力で草刈、枝打ち等の手入れをし、都民に自然の緑に親しんでもらう大戸緑地プレ・パーク事業を開始します。名称は大戸源流森の会と決定致しました。

都の財政難から“怪我（保険）と弁当は自分もち”という完全無償ボランティアで都民に対して一般参加を呼び掛ける計画です。

地元では、(財)相原保善会、相原まちづくり協議会が当面協力していきます。

日程は10月18日19日、11月18日19日、12月6日7日で、いずれも土日です。



9月27日(土)に行われた「雨乞いの碑」下を整備している様子

第一回目の整備が、約30名の参加で9月27日(土)9月28日(日)に行われました。雨乞いの碑」に向かう道路の整備と同碑の下を東京や神奈川方面が展望できるようにしようと下草刈りや木の伐採を行い、少しずつ成果が現れ始めました。

あなたも参加してみませんか

興味のお有りの方は、下記までご連絡下さい。

771-5654 今村まで

20周年を迎えました!

相原町では20周年を迎えたところが数多くあります。

中心部では堺市民センターで、同センターまつり(9/13.14)は、これを記念し盛大に開催されました。西部地区では20年前武蔵岡団地が建設され人口の増加から武蔵岡中、大戸小が建設されました。相原幼稚園も20周年を迎えこれから式典が計画されています。

【相原まちづくり協議会は、11町会・自治会のみなさんが会員です。各町会・自治会から推薦された理事・監査で運営しています。】

相原JAO会(竹炭)

竹炭焼きのシーズンがやってきました。15年度は中央公園に移り多くの炭を焼くことができました。会員30名にはジャンパーと、販売用の「のぼり」を作りました。大地沢まつりや盆踊り(各町会)で竹炭焼の販売しました。中には「アトピーが治りました」と購入された方もいらっしゃり、多くの皆様のご協力にお礼申し上げます。今冬も10月より材料の竹伐りを始める段階になりました。土日でもお勤めの方が参加できるように計画しています。ご入会お待ちしております。規約なし、役員なしの気楽な会です。

新入会員募集

本徳(782)6968、まちづくり相談所(774)8705

定例会 場所：相原まちづくり相談所

日時：毎月第3木曜日 午後1時30分より

引き続き傘募集中

相原駅供用開始に伴い、西口にも貸し傘(かえる傘)を1台新調し設置いたしましたのでご利用下さい。東西2ヶ所になりましたので更なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。傘にはシールを貼り設置致しますので下記までお届けください。お願いします。

受付場所 相原まちづくり相談所 毎週 (火・水・木)

ふろしき市開催

恒例となりましたふろしき市が10月19日(日)相原まちづくり相談所の駐車場にて開催されます。約20店舗のフリーマーケットと法政大学をはじめ学生さんのバンド演奏もあります。

編集後記

友人が久しぶりに訪ねてきて第一声が「相原駅がきれいになりましたね。毎日通勤している者でも、別の駅ではないかと錯覚するほどです。閉鎖時間を気にすることがなくなり、疲れている時はエレベーターが便利です。乗降客も急に都会人に見えるから不思議です。いつまでも、きれいな駅であって欲しいです。それにしても、駅の周辺とのアンバランスが目立ちます。きれいな街づくりを、みんなで考えていきましょう。

ご支援よろしく願い致します。

(今、島、横、須、友、土)

“あいとびあ”は、夢連ホームページでもご覧になれます。(Yahoo!で「夢連」で検索して下さい。)

“あいとびあ”に地域の活動を紹介したいと考えています。どなたでも原稿をお寄せ下さい。今村宛 FAX(771)5654